

重要文化的景観 越前海岸の水仙畑ガイドマップ



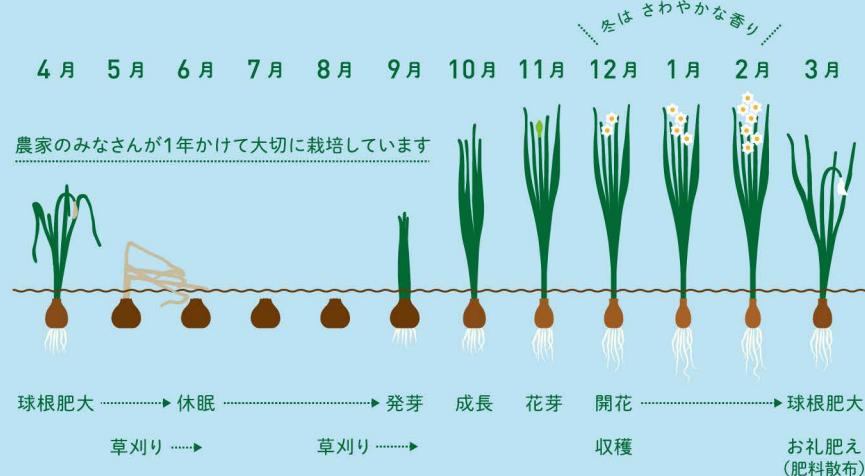
重要文化的景観 越前海岸の水仙畠

福井県嶺北地方の越前海岸はニホンズイセンの三大群生地の一つで最も広い栽培面積を誇ります。越前海岸は暖流により冬は比較的暖かく、強い海風が直接あたって雪が積もりにくく、水はけが良いため古くから水仙が自生していたようです。越前海岸の水仙は芯が強く、花は引き締まって長持ちし、香りも豊かと評されます。特に正月を彩る花として人気を博し、「越前水仙」のブランド名で全国に出荷されています。

越前水仙は越前海岸の傾斜地で栽培され、昭和の終わり頃には棚田等に栽培地を広げました。厳冬の日本海に向かって咲く姿は、福井の冬の風物詩の一つとして愛されています。そのような水仙栽培をはじめとする農林水産業により海・里・山へと形成された景観は、越前海岸の豊かな歴史・風土に根ざした人々のくらしと密接に結びつきながら築き上げられてきた、福井を代表する文化的景観です。

令和3年3月26日、福井県内初の重要文化的景観として、「越前海岸の水仙畠 下岬の文化的景観」(福井市)、「越前海岸の水仙畠 上岬の文化的景観」(越前町)、「越前海岸の水仙畠 糸の文化的景観」(南越前町)の3件が選定されました。花の栽培地としても全国初の選定となります。

水仙栽培カレンダー



水仙畠見学時のマナー

- ・花を刈ってはいけません
- ・球根を掘ってはいけません
- ・許可なく畠に入ってはいけません

文化的景観とは、その土地の風土に根ざした生活や生業によって培われた地域らしさを言います。そうした地域らしさの価値を正しく理解し、地域でまもり、次世代へと継承していくことを目指して、文化財保護法では、このような地域らしさを「文化的景観」とし文化財の一つに位置付けています。また文化的景観の中でも、地域の特色を示す代表的なものや、他に例を見ない独特なものを「重要文化的景観」に選定して保護を図っています。令和3年10月時点で、全国で71件の重要文化的景観が選定されています。

重要文化的景観

下
岬

しもみたせ

福井市下岬地区



-  集落
 -  水仙畠
 -  トイレ
 -  駐車場
 -  眺望スポット
 -  案内看板

至越前町上岬地区

下岬の文化的景観



斜面に広がる水仙畠



昔は根菜類の畑や桑畠だった傾斜地に、自生していたニホンズイセンを株分けして水仙畠が広がっていきました。イチョウの木が所々にあり、畠の境界の目印、水仙の日除け・風除けとして機能しています。

福井市浜北山町、居倉町、赤坂町、城有町、八ツ俣町

集落と水仙畠、そして日本海が 一体となった風景を楽しめる下岬

下岬地区は越前水仙発祥の地といわれており、昭和初期には組合を組織して盛んに水仙の出荷を行うようになりました。水仙畠は集落周辺の棚田跡や傾斜地、そして集落から離れた海成段丘上、海岸沿いの斜面に広がっています。また水仙畠には棚田の石積みやイチョウ、ミカンの木が見られ、かつては様々な生業があったことを感じさせてくれます。

棚田跡の水仙畠



福井市浜北山町、居倉町、赤坂町、城有町、八ツ俣町

古くから傾斜地に石積みをして棚田を作り、稻作が行われてきましたが、減反政策や水仙の特産化などにより、現在ではほとんどが水仙畠になりました。石積みには地元ガラガラ山産出の石が使われています。

浜北山町集落



MAP 1

高台に等高線に沿うように家が立ち並び集落を形成しています。どの家も日本海を望むように建てられており、美しい夕日を眺めることができます。

福井市浜北山町

居倉町集落



MAP 2

福井市居倉町

海に面した傾斜地に広がる居倉町には漁港があり、古くから半農半漁の生活が行われてきました。かつてはウニ漁で栄え、現在もワカメ漁などが行われています。

城有町集落



MAP 3

福井市城有町

標高約300mの場所に広がる城有町集落は山林資源に恵まれ、昔は炭焼きが盛んでした。現在は杉の植林が行われています。

立上川

MAP 4



浜北山町後背の山地を水源とし、日本海へと注ぐ立上川。かつては棚田を潤す用水として欠かせない存在でした。

福井市浜北山町

居倉大川

MAP 5



居倉町後背の山地を水源とし、居倉町集落内を通って日本海へ注ぐ居倉大川。川沿いの傾斜地や棚田は水仙畑の眺望スポットです。

福井市居倉町

清水川(用水路)

MAP 6



春日神社辺りを水源とし、集落の上水、棚田を潤す用水として使われました。石積みの用水路が残っています。

福井市居倉町

ため池

MAP 7



この地域は水はけの良い地盤で渴水になることが多く、棚田で水稻が行われていた頃は、多くのため池がありました。

福井市居倉町 21-4-3

春日神社(浜北山)

MAP 8



浜北山町の氏神。正月の厄払いの餅撒き神事や秋季例祭の神楽奉納などの伝統行事が行われています。

福井市浜北山町 12-2

春日神社(居倉)

MAP 9



居倉町の氏神。正月の餅撒き神事、春祭の「朝宮様」等、特徴的な祭事が行われています。堅牢地神「けろりんさん」が合祀されています。

福井市居倉町 79-38

八幡神社

MAP 10



城有町の氏神。この地域で古くから信仰されてきた薬師如来像を御神体とする薬師神社を合祀しています。

福井市城有町 31-1

神明神社

MAP 11



八ツ俣町の氏神。昔は雨乞いや雨祝い、風祭などの祭事が行われていたそうです。

福井市八ツ俣町 52-5

観音寺

MAP 12



真言宗智山派の寺院。本尊の大日如来像は平安時代の作で、県指定文化財です。

福井市浜北山町 11-7

常円寺

MAP 13



天台真盛宗の寺院。当町の中世以来の旧家である山本九郎右衛門家の菩提寺です。

福井市居倉町 42-47

禅海寺

MAP 14



曹洞宗の寺院です。境内には室町時代の石造五輪塔や宝篋印塔が残されています。

福井市居倉町 39-9

専西寺

MAP 15



真宗三門徒派の寺院。奈良時代の僧・泰澄が開創した寺院が始まりとされ、泰澄の絵像も伝わります。

福井市城有町 68-13-1

専慶寺

MAP 16



真宗三門徒派の寺院です。



福井市八ツ俣町 51-8

御清水跡

MAP 17



昭和 20 年代まで集落の上水として使われました。脇には石造の不動明王像などが安置されています。

福井市浜北山町 15-12

足見滝

MAP 18



落差 18 m の滝。夏には滝行が行われており、注連縄が張られています。市指定天然記念物。

福井市浜北山町 60-10

鯨穴

MAP 19



奥行 35 m の海洞。昔は漁師たちの待機場などとして使われていたそうです。市指定天然記念物。

福井市浜北山町 60-84

城有殿稻場城跡 MAP 20



戦国時代の武将・本田広孝の居城と伝わる山城跡で、城有の地名の元になったといわれています。市指定史跡。

福井市城有町 33-21

腰掛岩

MAP 21



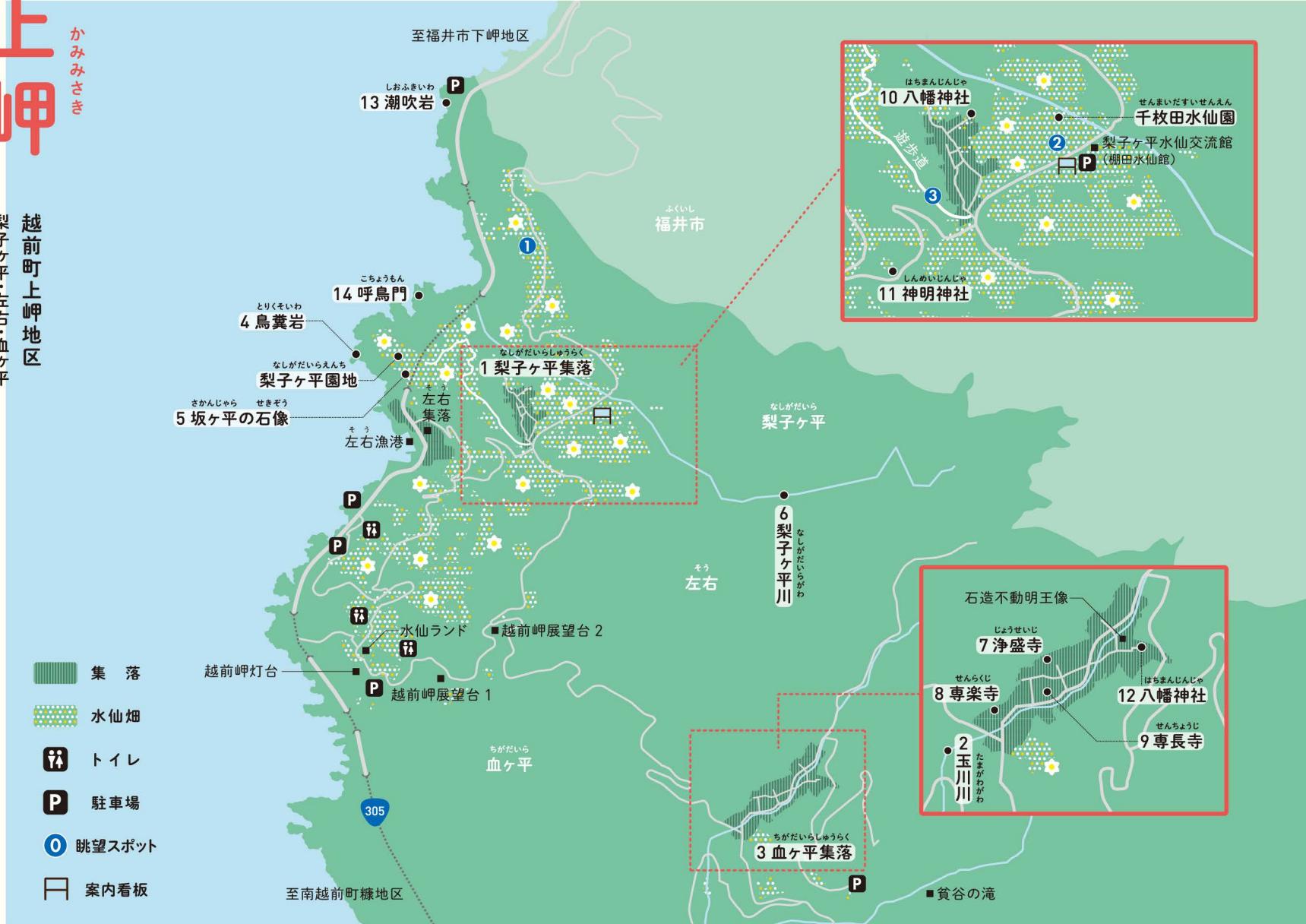
奈良時代の僧・泰澄が腰を下ろしたとされる石で、錫杖で地面を突いて湧き出たとされる池もあります。

福井市城有町 35-18

上岬

かみみさき

越前町上岬地区 梨子ヶ平・左右・血ヶ平



上岬の文化的景観

越前町上岬地区
梨子ヶ平・左右・血ヶ平



水仙畠(斜面地)



越前町梨子ヶ平、左右、血ヶ平

斜面地に自生していた水仙を栽培したのがはじまりです。水仙畠は海にせり出した鳥糞岩に続く断崖などに広がっており、花の時期である冬場は壮観です。

梨子ヶ平集落



越前町梨子ヶ平、血ヶ平

西は奇岩断崖の越前岬、東は丹生山地の急斜面に連なる広大な水仙畠

上岬地区は明治時代に上岬村であった4集落のこと、そのうち梨子ヶ平・左右・血ヶ平の人達が現在も水仙栽培に携わっています。大正時代にはじまった水仙栽培は、冬は波風が荒く厳しい越前海岸の暮らしを支えてきました。越前岬の断崖に続く急斜面や山腹の開墾跡に広がる広大な水仙畠は美しいだけではなく、そこで生きてきた人達の暮らしの歴史です。

玉川川



越前町血ヶ平

MAP 2

血ヶ平集落や山林を流れ日本海へ注ぐ川で、集落内では所々に階段が設けられ、収穫した水仙の洗い場としても使用されています。

水仙畠(棚田跡)



越前町梨子ヶ平、血ヶ平

稻作が行われていた棚田跡で水仙を栽培しています。梨子ヶ平集落周囲の棚田跡水仙畠が一番広く「千枚田水仙園」と呼ばれています。

血ヶ平集落



越前町血ヶ平

MAP 3

山間の谷筋にあり、平家の落人が住んでいたという伝説が残っています。集落は斜面地にあるため、住宅の基礎部分などに石積みが使われています。

鳥糞岩



越前町梨子ヶ平

MAP 4

標高約100mの大断崖で、海鳥の棲息地であるため糞で白くなり、この名前がつきました。断崖の上には水仙畠が広がっています。

坂ヶ平の石像

MAP 5



海上安全祈願の水神、と伝わる石の女神像が祠に祀られています。女神は六所山の神の妻なので、像は常に東を向いているそうです。

越前町梨子ヶ平

専楽寺

MAP 8



血ヶ平集落の中程にある寺院で、平安期創建といわれ、元は織田庄仙田の慈光坊であったと伝えられています。

越前町血ヶ平 72-7

神明神社

MAP 11



左右集落の山側に位置し、宝暦 8 年(1758)の村鑑に記載された神明三社の一つです。春と秋に例祭が行われています。

越前町左右 6-7

潮吹岩

MAP 13



自然の作り上げた間欠泉で、波が高い日には岩の間から海水が吹き上がります。見ごろは荒波が押し寄せる冬場です。

越前町梨子ヶ平

梨子ヶ平川

MAP 6



千枚田水仙園の間に流れで日本海へ注ぐ川で、千枚田が水田だった頃は生活にも農業にもかかせない水源でした。

越前町梨子ヶ平

専長寺

MAP 8



血ヶ平集落の入り口にある寺院で、永正 12 年(1515)専樂寺よりわかれて創建されました。

越前町血ヶ平 107-9

八幡神社

MAP 12



血ヶ平集落を一望できる高台にある神社で、昭和 39 年(1964)の道路新設の際に集落の下方から現在の場所に遷座しました。

越前町血ヶ平 111-19-1

呼鳥門

MAP 14



越前海岸の強風と荒波の浸食作用が作った岩石の洞穴で、昭和 33 年(1958)から平成 14 年(2002)までトンネルとして利用されていました。

越前町梨子ヶ平

浄盛寺

MAP 7



慶雲 4 年(707)、泰澄大師が開山したといわれる寺院で、明徳年代の新田義貞供養といわれる梵鐘が伝えられています。

越前町血ヶ平 71-5

八幡神社

MAP 10



梨子ヶ平集落の奥にある神社で、春と秋に例祭が行われています。

越前町梨子ヶ平 13-8

越前海岸なぜなに探検隊



水仙畠にある小屋は何だろう?

自分ならではの視点で

「越前海岸らしさ」を発掘しよう!

越前海岸の水仙畠の文化的景観

越前水仙カメラ

梨子ヶ平の棚田

集落の東側斜面には、棚田の跡地を転用した水仙畠が広がり「千枚田水仙園」と呼ばれています。

元々の棚田は江戸時代より開墾が始まったと言われ、数は 300 枚にものぼります。しかし地元の方の話では、昔、役人が棚田の数を確認したところ、最後の 1 枚は、敷いていた筵の下にあった、というくらい小さなものもあったそうです。水仙畠に転用した際に畔を切ったところもあり、現在ではそれほど小さな田はありません。

棚田を転用した梨子ヶ平の「千枚田水仙園」は、全国的に珍しい水仙による棚田ということで、平成 11 年(1999)に「日本の棚田百選」に選ばれました。



糠

ぬ
か

至越前町上岬地区

南越前町糠地区
糠・神土・杉山



糠の文化的景観

糠
・
神
土
・
杉
山

南
越
前
町
糠
地
区



水仙畠



南越前町糠

松尾神社



南越前町糠 210-26-1

MAP 2

大正2年(1913)に創建され、酒神として信仰される京都市西京区の松尾大社の御分身を祀っています。境内には糠杜氏の発展に尽力した杜氏たちの功労碑が建てられています。

円光寺



南越前町糠 15-6-1

直線的な海岸に面した半農半漁と急斜面地に広がる水仙畠

糠地区は、山林が大部分を占め田畠が少ないことから、漁業や林業、養蚕などいくつもの生業を合わせながら生活が営まれてきました。水仙栽培は、大正時代に自生していた水仙を出荷したことにはじまり、戦後になって他の副業が衰退していくなかで斜面の畠に栽培地が広がっていき、地域の特産品として発展してきました。そうした水仙畠とともに、集落内に残る社寺や杜氏の碑、滝などを越前海岸における人々の暮らしと歴史を理解する上で重要なものとして位置付けています。

糠集落



南越前町糠

MAP 1

かつての糠川に沿った狭い谷筋に立地しています。限られた敷地の中で、切り立った地形に寄り添うように家屋が密集する特徴的な町並みとなっています。

十九社神社



南越前町糠 15-35

MAP 4

大戸道尊を御祭神とし、あわせて十九神(七仏薬師・十二神将)を祀っています。古くは十九社大権現と呼ばれる円光寺住職が別当を務めていました。

越前糠酒杜氏を生み出した



糠は半農半漁の村でしたが、冬の日本海は季節風が吹き荒れ漁に出られないため、冬の副業として京都伏見を中心に他国での酒造りの出稼ぎが広まりました。記録に残るところでは、少なくとも天明(1781～88)の頃からとみられます。

明治44年(1911)には「越前糠酒杜氏組合」を結成。また、昭和に入ると周辺の白山村、坂口村、城崎村を加えて職業紹介所が設立され、酒造りの研修と就業場所の斡旋がされるようになりました。

全盛期の組合員数は蔵人も含めて1,500名

にも及び、伏見はもとより兵庫の灘、大阪など2府10県の蔵元をはじめ遠く満州までも送り出すほど越前糠杜氏の名は高まり、各地の伝統産業を支えていったのです。とくに伏見では、丹後・丹波・但馬とならんで越前からの杜氏が来ていましたが、蔵元の半数以上を糠杜氏で占め、伏見酒の主流となっていました。

しかし、第2次世界大戦の渦中で酒造業も企業整備され、また杜氏たちも戦地に送り込まれたため、戦争を境に一時中断。その後、昭和20年代後半に徐々に復活したものの、酒造りの近代化

や機械化の波が押し寄せてきました。かつては中学卒業と一緒に酒蔵に入るのが当たり前とされていましたが、進学率の上昇や職業の多様化も相まって戦後は後継者が著しく減少。現在では酒造会社の社員が杜氏を務めるようになっています。

糠にある松尾神社は京都の酒造神を祀る松尾大社の御分身を祀り、境内には糠杜氏の発展に尽力した功労碑や、各地の蔵元やもやし(種類の専門業者)などの寄進者銘板があり、糠と酒造りの深い関わりに触れることができます。

杜氏関連功労碑



南越前町糠 210-26-1 南越前町糠 16-3、16-4

MAP 5

糠では漁に出られない冬の生業として、江戸時代中頃から酒造りの出稼ぎが広まりました。明治44年(1911)には「越前糠酒杜氏組合」が組織され、京都伏見はもとより兵庫の灘や大阪など各地の伝統産業を支えていました。松尾神社境内や集落内には糠杜氏の発展に尽力した杜氏たちの功労碑が建てられています。

白竜の滝



MAP 6

かつて出雲の国から19人が糠浦に船で漂着した際、船を守った竜が山頂にある暖かい池で体を癒すため、滝を昇ったという伝説が残っています。

南越前町糠 230-74

特務艦関東遭難の碑



MAP 7

大正13年(1924)に糠沿岸で座礁し殉職した特務艦関東乗組員の靈を弔う慰靈碑。当時、男性は杜氏の出稼ぎに出ており女性たちが救助活動を行いました。

南越前町糠 106-1-1、111-1-14

越前海岸なぜなに糠杜氏



様々な色や形、積み方の異なる
石積みがあるのはなぜ?
発見したもの、不思議に思ったことを
観察しよう!

越前海岸の水仙畑の文化的景観

越前水仙カメラ





越前水仙カメラ
<https://echicame.site/>

越前海岸なぜなに探検隊



あなたが見つけた「越前海岸らしさ」を
ぜひ教えてください!

越前海岸の水仙畑の文化的景観
越前水仙カメラ

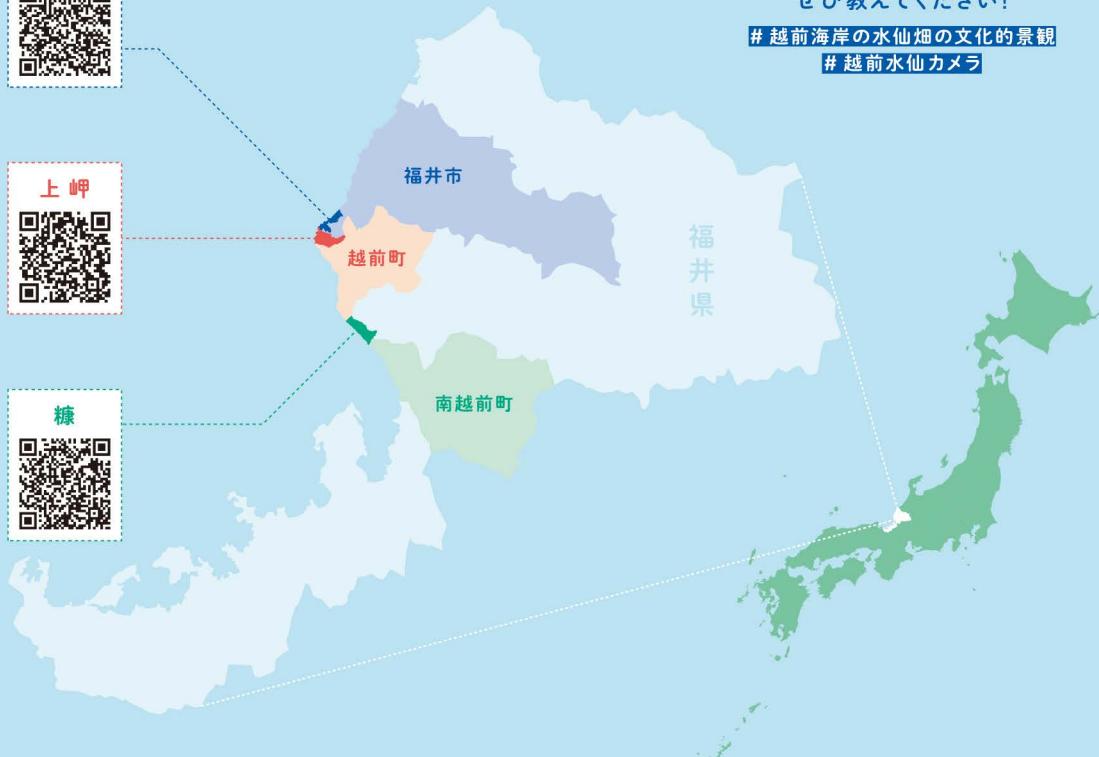
下岬



上岬



糠



重要文化的景観 越前海岸の水仙畑ガイドマップ

発行 越前海岸の水仙畑の文化的景観
保存活用連携協議会
(事務局: 福井市教育委員会 文化財保護課)
福井県福井市湊4丁目748

編集・デザイン 合同会社ノカ泰
表紙写真 片岡杏子
編集協力 本間智希 中村真由美
発行日 令和4年3月31日発行